

JETプログラムの推進

JETプログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、海外の青年を日本に招致して地方自治体等で任用し、地域の国際交流の推進と外国語教育の充実を図る事業です。1992年に始まった中国からのJETプログラムへの派遣は2022年に31年目を迎え、派遣人数はのべ1,423人となりました。多くのJETプログラム経験者が日中友好の架け橋として、各分野で活躍しています。

JETプログラム経験者意見交換会

中国各地のJETプログラム経験者との連携強化、JETプログラム経験者同士のネットワーク構築をサポートするため、中国各地で意見交換会を開催しています。

中国の大学出版社と連携したJETプログラムの魅力発信

JETプログラムの認知度を高め、より多くの応募者を確保するため、中国で日本語学者向けに発行されている月刊誌「一番日本語」にJETプログラム経験者の特集記事を連載しています。

2021年度任用状況

	ALT (外国語指導助手)	CIR (国際交流員)	SEA (スポーツ交流員)	合計
2021年度任用者	6人	21人	0人	27人
派遣人数累計	120人	1,273人	30人	1,423人

ALT (外国人指導助手) : 県5人・市町村1人

CIR (国際交流員) : 県4人・市町村17人

SEA (スポーツ交流員) : なし

・・・ 4人

・・・ 3人

・・・ 2人

・・・ 1人

